



令和4年. 11. 22

立冬を迎え、暦の上では冬の季節となりましたが、園庭を走り回る子ども達の額には、うっすらと汗が光っています。汗の始末や水分補給をして、冬を元気に過ごせるように体づくりをしていきたいと思えます。かぜやインフルエンザ、ウイルスの予防対策の基本は手洗いで、30秒以上洗う必要があるそうです。子ども達は袖まくりをしながら「1・2・3・・・」と30まで数えたり、10を3回数えたりしながら洗っています。



こんな遊びをします

いろいろな運動遊びに挑戦し、体を動かすことを楽しむ

- ・ 鉄棒や縄跳びなど繰り返し挑戦し、できるようになったことを喜ぶ。
- ・ 自分なりに目標をもったり、友達によさに気づき教え合ったり励まし合ったりする。

友達協力して遊びを進める

- ・ ドッチボールや鬼ごっこで友達を誘い合ったり、力を合わせて取り組んだりする。
- ・ いろいろなごっこ遊びで役割を分担したり、遊びに必要なものを友達と考えを出し合ったりついたりする
- ・ 年下の子に遊び方を知らせたり、優しく関わったりして一緒に遊ぶことを楽しむ。

遊びの中でイメージを豊かにし、いろいろな表現を楽しむ

- ・ 絵本やお話などに親しみ、ペープサートや人形などで再現する。
- ・ リズムに合わせて楽器を鳴らしたり、いろいろな音色を楽しんだりする。

いろいろな素材を使って作ることを楽しむ

- ・ いろいろな素材を適切に使い、工夫してそれらしく作る。
(版画遊びをする。プレゼント入れをつくる。部屋飾りをする。)

冬の自然に触れる

- ・ 吐く息の白さに気付いたり、冬眠について話を聞いたり、絵本や図鑑で調べたりする。

♪こんな歌をうたいます♪

- ・ 北の国から
- ・ お正月
- ・ おもちつき
- ・ 雪



お知らせ・お願い

☆ これから寒くなってくると、上着を着てくることもあるかと思ひます。フックにかけても落ちないように、かけひもをつけてください。なるべく薄着で過ごせるといいですね。

手軽に食べられる「みかん」の魅力

みかんは手で皮をむくだけで、手軽に食べられる果物です。皮をむく動きは、引っ張ったりちぎったりと指先の運動にもなり、「自分でむけた！」という成功体験にもつながります。みかんに含まれるビタミンCはかぜ予防に、食物繊維は便秘への効果も期待されますので、家族で食べてみてはいかがでしょうか。

子どもの姿

ミニ保育参観はありがとうございました。見ていただいた鬼ごっこ『青組海賊鬼ごっこ』ができるまでの取り組みを紹介します。

11月上旬に『ダンプえんちょうやつつけた』という絵本を読みました。(わらしこ保育園の子ども達が、鬼ごっこをつくりダンプえんちょうと戦う。)という内容のものです。読み終わると、子ども達から「自分達の鬼ごっこをつくりたい。」という意見が出ました。クラス全員で話し合い、鬼ごっこをつくることをしました。みんなで決めたルールは次の通りです。

1. ジャンケンをして勝った子が「青海賊」、負けた子が「白海賊」になる。
2. 敵にタッチされたら死ぬ。
3. 味方にタッチされたら生き返る。
4. 宝を取った海賊が勝ち。

早速、戸外に出て遊んでみました。すると、敵にタッチされた子が、次々と地面に横になり目をつむって死んだ真似をして、鬼ごっこになりませんでした。そこで、どうするかの話し合いです。もし、本当に敵にやつつけられた時に、自分だったらどんなポーズをするだろうか想像して、実際にやってみることをしてから発表し合いました。首を苦しそうにおさえる子、頭を下げて目をつむる子、そして、頭を手で抱え込む子など、いろいろな意見が出ました。全員でいろいろなポーズをやってみて、頭の上に手を置くことに決まりました。自分達で考えたルール、ポーズで、作戦会議の話し合いをしながら、クラスみんなで楽しんでいます。



クラス全員、グループなど、いろいろな場面で話し合いをすることが増えてきました。その中で、自分の思いや考えを積極的に話す子、思いや考えはもっていても恥ずかしさから話せない子、友達の意見を聞いて自分の思いや考えをもつ子など、いろいろな姿があります。「自分の思いや考えは言葉にして話さないとならない。」ということに、子ども達が自分で気づいて意見がいけるようになるよう、一人一人に合わせた援助をしていきたいと思ひます。